

シグマ研究委員会・核データ専門部会  
重核データ・サブワーキンググループ第2回会合議事録

1. 日 時 : 昭和54年7月6日(金) 11:00~12:30
2. 場 所 : 原研本部第36会議室
3. 出席者 : 五十嵐, 浅見(哲), 菊池(原研), 神田(九大), 川合,  
村田(NAIG), 松延(住原工)
4. 議 事 : 79 Knoxville Confernce に提出する論文アブストラクトの  
検討

本年10月22日~26日に米国 Knoxville で開催される "International Conference on Nuclear Cross Sections for Technology" に, 当WG が現在行なっている JENDL-2 の核データ評価に就て論文を提出する事になったので, 論文アブストラクト(200語以内)を送付するに当って松延委員が作成した叩き台に基づいてその検討が行なわれた。

検討に際して, 当WGの仕事の中から何を選んでアブストラクトに載せるかが重要なポイントであり, 討議の結果,  $^{235}\text{U}$ を基本とした核分裂断面積の同時評価を中心とし, 次いで光学ポテンシャルパラメータの共通性に就ても言及する事になり, この主旨に沿って叩き台の修正がなされた。又, 論文のタイトルは "Simultaneous Evaluation of the Nuclear Data for Heavy Nuclides"とした。

尚, 上記の検討および修正に基づいて松延委員がアブストラクトの清書(タイプ)を行ない, 上記会議の事務宛郵送する事になった。